

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み			
								環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動



## CHALLENGE! 1 新車CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ

### 日野自動車の製品環境技術

既存技術の向上

トラック・バスは、たくさんの人、荷物をより速くに運ぶことが使命です。そのためには、燃料やエネルギーを必要とします。その結果として、地球温暖化ガスのひとつであるCO<sub>2</sub>を排出することは避けて通れません。

また、トラック・バスの特徴として、車の大きさ(積載量)、移動距離、使用場所・用途が多種多様です。日野自動車は、これらの使われ方に対して、どのような環境技術がふさわしいのかを考え、最適な車両を提供することにより、地球温暖化防止に貢献しています。

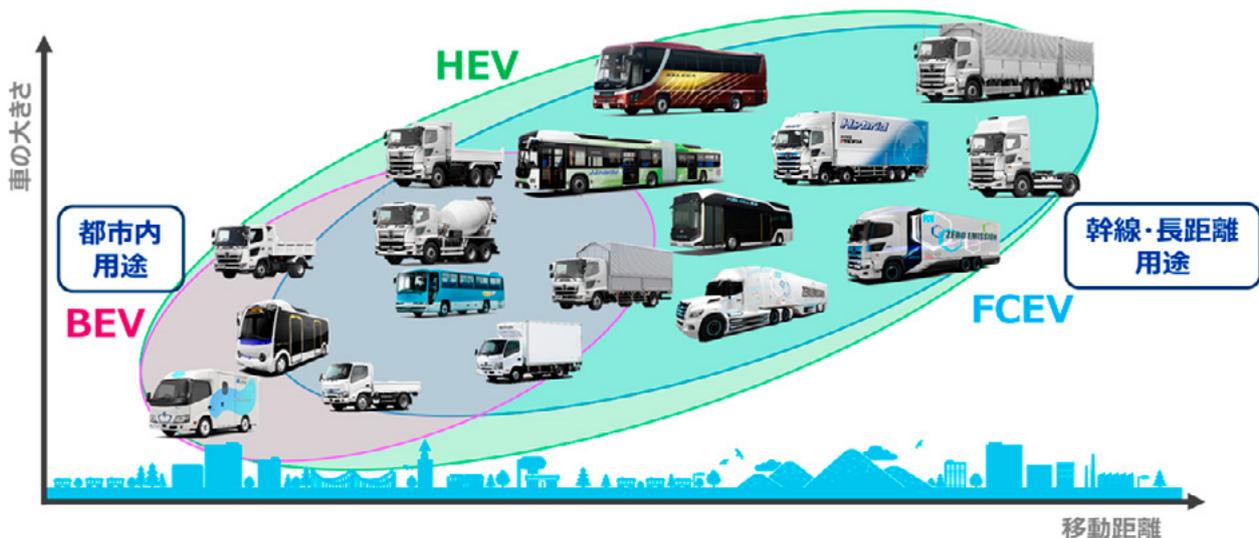
### 次世代車への取り組み

次世代の車 既存技術の向上 効率化

日野自動車は、クリーンな排出ガスや静粛性といった電動車ならではのメリットを活かし、お客様・社会のニーズにお応えする次世代の車づくりに取り組んでいます。

まずは小型トラックや小型バス、路線バスなどの都市内用途を中心に開発を進めています。

今後も、バッテリーをはじめとする関連技術の発展とあわせて車両としての開発を進めるとともに、関係機関と連携し、充電設備や水素ステーションなどのインフラ整備といった社会基盤などを強化して、すべての車種へ普及を目指していきます。



CO<sub>2</sub>排出量90%削減に向けた取り組みについてはこちら

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み			
								環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## 環境技術事例 (今後実用化を予定しているもの、実証実験予定のもの)

次世代の車

### ◆ BEV (電気自動車)

#### ● 小型BEVトラック

「超低床・前輪駆動」のBEVを開発。従来の後輪駆動車と比べて床面地上高は半分、ワンステップで乗降可能な超低床構造を実現し、荷役作業性や乗降性を大幅に向上させました。

さらにウォークスルー構造で宅配現場での使い勝手の良さも追求しています。



#### ● 小型BEVバス

あらゆる人に優しいユニバーサルデザインとコミュニティバスに最適なパッケージングという「日野ポンチョ」の特長そのままに、EV化によりクリーンな輸送を実現します。「人」と「環境」へのやさしさを叶える、これからの持続可能なコミュニティ交通に貢献するモデルです。



### ◆ FCEV (燃料電池車)

#### ● 大型FCEVトラック

幹線輸送に使われる大型トラックは、十分な航続距離と積載量、短時間での燃料供給が求められます。その電動化においては、エネルギー密度の高い水素を燃料とする燃料電池システムが有効であると考えており、今回開発するFC大型トラックは、航続距離の目標を約600kmとし、環境性能と商用車としての実用性の高次元での両立を目指しています。



#### ● 大型FCEVトラック(北米向け)

新型HINO XLシリーズのシャシーをベースに、トヨタの燃料電池技術を組み合わせ、CO<sub>2</sub>を排出せずに走行する高性能な大型トラックを開発します。



会社情報	トップメッセージ	HINO基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSRマネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

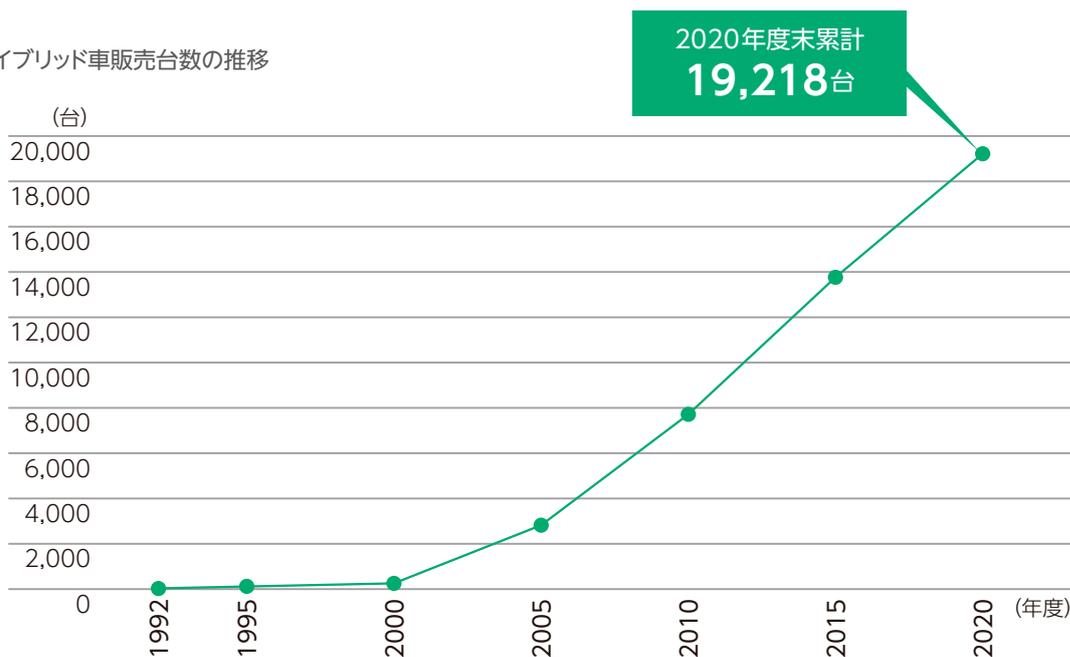
環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## ハイブリッド車の展開

次世代の車 既存技術の向上 効率化

日野自動車は1991年、世界で初めてハイブリッドバスを商品化・販売して以来、ハイブリッド車両のグローバル販売累計台数は2020年度末に19,000台を超えました。

### ●ハイブリッド車販売台数の推移



日野300シリーズ(海外向け)



日野ブルーリボン ハイブリッド連節バス



日野プロフィア ハイブリッド

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動



## CHALLENGE! 2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ

### LCAを取り入れた製品環境マネジメント

素材 物流 廃棄・リサイクル

自動車は新たな規制への対応や性能向上にともない、製造段階の環境負荷が増加する場合があります。そのため、開発段階からライフサイクルの考え方を取り入れた製品環境マネジメントEco-VAS<sup>※</sup>を活用し、さらなる環境負荷削減を目指しています。

※ Eco-VAS(エコバス Eco-Vehicle Assessment System)とは、LCAの考え方を踏まえ、開発初期段階から環境負荷削減目標を設定し、着実に環境パフォーマンスを高めていくための仕組みです



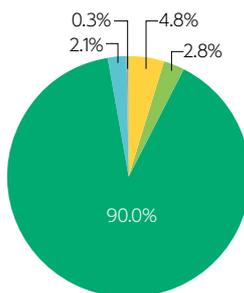
### ◆LCAの取り組み

トラックなど製品が製造・使用され、最終的に廃棄されるまでのライフサイクルで、環境負荷を定量的に試算するのがLCA(ライフサイクルアセスメント)と呼ばれる分析手法です。日野では2008年よりLCAを取り入れ、順次トラック・バスのライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の把握をおこなってきました(各々の結果は下記グラフ参照)。

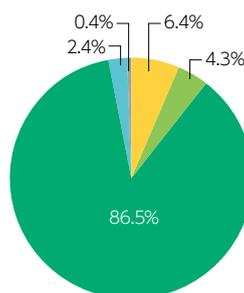
#### ●各モデルのライフサイクルCO<sub>2</sub>

■ 素材製造 ■ 車両製造 ■ 走行 ■ メンテナンス ■ 廃棄

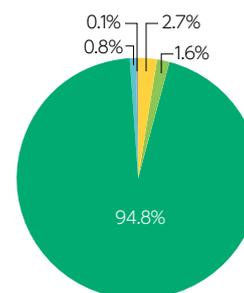
〈小型トラック〉



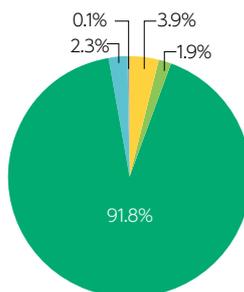
〈小型ハイブリッドトラック〉



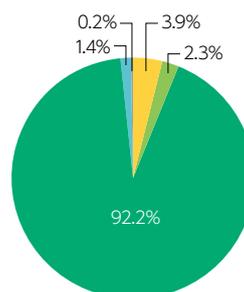
〈中型トラック〉



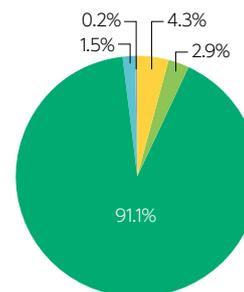
〈大型トラック〉



〈大型観光バス〉



〈大型ハイブリッド観光バス〉



※ グラフは日野独自の計算条件で算出した結果であり、実際の数値とは異なる場合があります。燃費は重量車モード燃費値を使用しています。評価結果はそれぞれのライフサイクル全体を100%として表しております。

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## 物流におけるCO<sub>2</sub>排出量の低減事例

物流

### ◆ 物流におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減

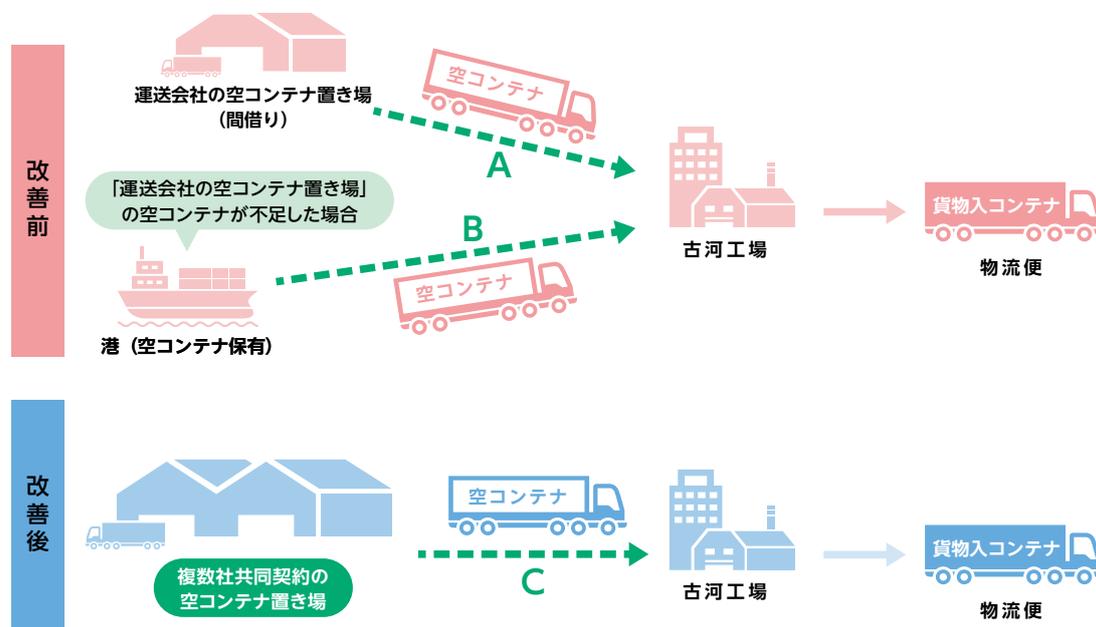
日野自動車では、物流におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減活動として物流改善会議を中心に以下の切り口から改善を推進しています。

- ① 積載率の向上 (各路線の統合、共同輸送化など)
- ② 物流距離の短縮 (生産地梱包による直送化など)
- ③ 大量輸送化 (増トン車化、トレーラー化など)
- ④ モーダルシフト (船舶輸送化など)

#### 事例 | 他社コンテナ有効活用による物流CO<sub>2</sub>排出量の低減

古河工場からの物流便は、通常は「運送会社の空コンテナ置き場」より空コンテナを持ち出し、不足する場合は更に遠方の「港」より空コンテナを運んでいました。

そこで古河工場に近い「複数社共同契約の空コンテナ置き場」から空コンテナを持ち出すようにした結果、空コンテナの輸送距離低減に繋がり、物流CO<sub>2</sub>を31.6t-CO<sub>2</sub>削減することが出来ました。



古河工場までの距離  
B > A > C

空コンテナの輸送距離削減による物流 CO<sub>2</sub>  
-31.6 t-CO<sub>2</sub>/年

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## エコドライブ支援

物流

日野自動車はお客様のエコドライブをサポートし続け、世界中のお客様から信頼される企業を目指します。

### ◆Pro Shift(機械式自動変速機)によるギヤチェンジサポート

お客様のエコドライブを実現するため、適切なギヤチェンジにより、場面場面に応じた適正なエンジン回転域を保つことが必要です。

Pro Shiftはギヤチェンジを燃費効率が良いグリーンゾーンで自動的におこなうなど、経験の浅いドライバーでも、エコ優良ドライバーのような省燃費走行が可能になります。

 [Pro Shiftについてはこちら](#)

#### ●Pro Shiftの主な機能例



### ◆エコドライブ講習会

日野自動車では国内外のお客様を対象として、環境にやさしくかつ経済的な運転をサポートする目的でエコドライブ講習を開催しています。2020年度は国内で171名、海外28カ国で11,609名、合計11,780名のお客様に受講いただきました。環境に配慮した運転を習得でき、企業収益性も向上するという事で好評をいただいています。

また、羽村工場にある「お客様テクニカルセンター」では、2005年開設以来、2021年3月で累計来場者数が10万1千人に到達しました。

海外では、日野マレーシア販売(株)にあるHTSCC(Hino Total Support Customer Center)を、受講者の増加とお客様の多様なご要望にお応えするため、2017年にさまざまな運転状況を体験できる施設に一新しました。



マレーシアの「日野トータルサポートカスタマーセンター(HTSCC)」



講習の様子(新型コロナウイルス感染症流行前)

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン  
各種環境データ その他の活動

6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント

## ◆エコツリーレポート

日野自動車の製品はお客様のエコドライブをサポートするため、エコにつながる運転をするとアイコンの樹木が成長する「エコツリー」を表示する機能※を搭載しています。

またお客様一人ひとりの運転状況をまとめ、自動解析をおこなった「エコツリーレポート」を無償提供することで、エコドライブ、運行管理などに役立てていただくなど、環境面においてサポートしています。

※ 2010年発売以降(排ガス記号LKG,LDG以降)のプロフィア、レンジャー、セレガに標準対応。2014年発売以降のデュトロハイブリッドに標準対応

 [エコツリーレポートについてはこちら](#)



エコツリー



エコツリーレポート

## ◆お客様へのお役立ち活動

日野自動車では国内販売会社と協力し、車両の販売にとどまらない「お役立ち活動」を実施しています。「お客様とより深く長くお付き合いする」トータルサポートの考えのもと、省燃費に繋がる知識や運転方法などの「環境対策」に加え、「安全確保」「人材育成」など当社が保有する専門領域を活用しながらお客様の困りごとに寄り添い、問題解決を支援しています。

 [お役立ち活動についてはこちら](#)



お客様向け講習会の様子  
(新型コロナウイルス感染症流行前)

### エコツリーレポート活用による改善のご提案



デジタルタコグラフではわからない運転状況の詳細がわかります。安全や省燃費に向けた改善のPOINTをご提案します

### エコドライブ講習会



燃費向上方法について、運転の実技を習得するとともに、講義により、燃費向上方法の理解を深めていただきます

### 低公害車向け補助金・融資のご案内



車両購入のご検討に際し、各種の補助金・融資制度をご案内します

### グリーン経営認証取得のお手伝い



環境への取り組み姿勢をアピールする手段として認証取得の推進を提唱すると同時に、認証取得のお手伝いをします

### CO<sub>2</sub>削減のお手伝い



二酸化炭素削減についてのアドバイス(車両選定、エコドライブ、輸送効率)

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画)    2020年 環境取り組みプラン    2025年 環境取り組みプラン    6つのチャレンジ    法令順守    マネジメント  
各種環境データ    その他の活動

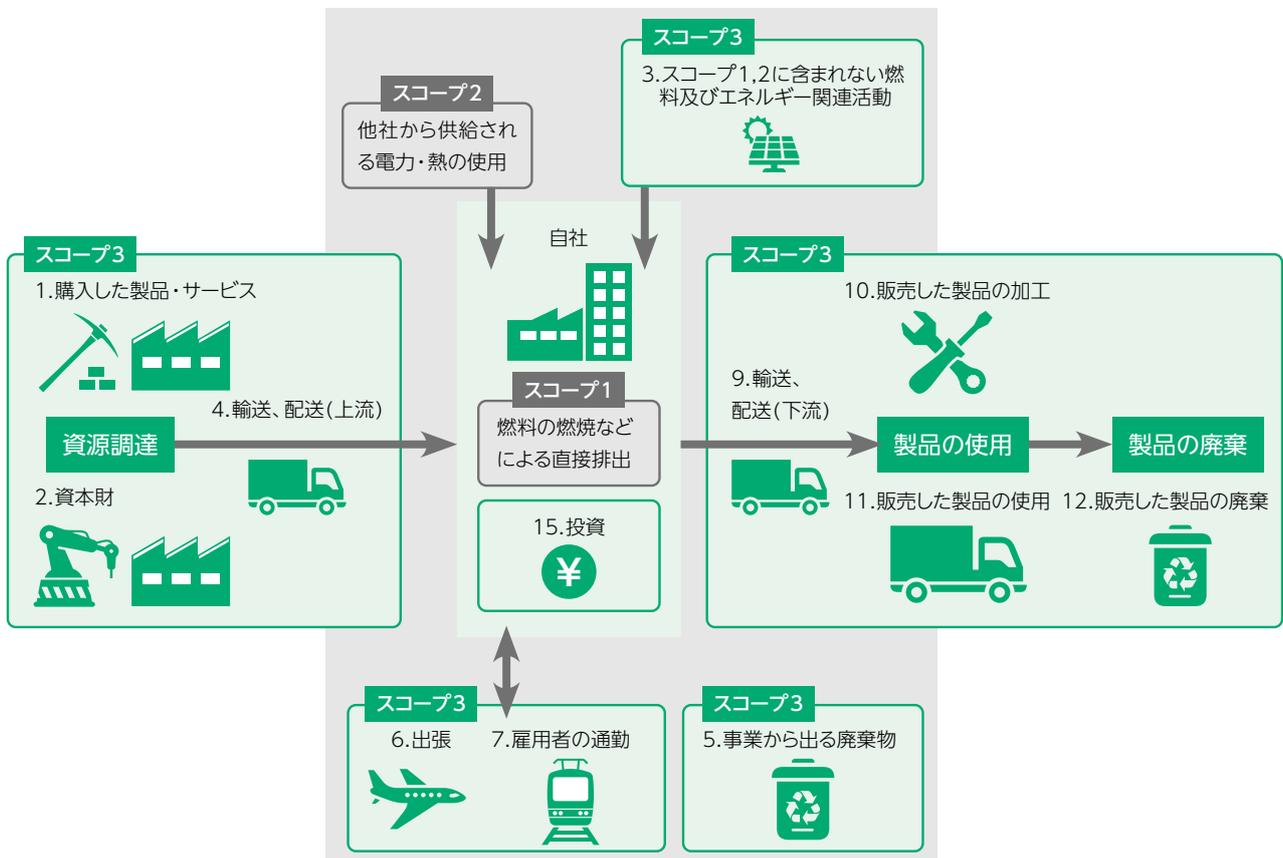
## スコープ3への対応

素材   物流   廃棄・リサイクル

企業に対してサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量を算出・開示することが社会的に求められています。日野自動車では「温室効果ガス(GHG)報告ガイドライン」に基づき、報告値、派生値、および入手可能なデータを用いてスコープ1、スコープ2に加えてスコープ3の排出量を算出しています。(但し、実際の排出量は異なる可能性があります。)

算出した排出量の比率を見ると「カテゴリー1. 購入した製品・サービス」、「カテゴリー10. 販売した製品の加工」、「カテゴリー11. 販売した製品の使用」を合わせた比率は、約99%を占め、その他のカテゴリーは各々1%未満となりました。今後もサプライチェーン全体でのCO<sub>2</sub>排出量の管理を強化するとともに、CO<sub>2</sub>削減活動に取り組んでいきます。

	カテゴリー	排出量 (万t-CO <sub>2</sub> )
スコープ1	燃料の燃焼などによる直接排出	12
スコープ2	他社から供給される電力・熱の使用	18
スコープ3	1.購入した製品・サービス	178
	2.資本財	15
	3.スコープ1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	6
	4.輸送、配送(上流)	1
	5.事業から出る廃棄物	1
	6.出張	1
	7.雇用者の通勤	2
	8.リース資産(上流)	0
	9.輸送、配送(下流)	1
	10.販売した製品の加工	77
	11.販売した製品の使用	3,777
	12.販売した製品の廃棄	5
	13.リース資産(下流)	0
	14.フランチャイズ	0
	15.投資	2



会社情報	トップ メッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな 社会の実現に 向けて	日野の 環境経営	SDGsと 日野の戦略・ 取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							<b>環境</b>	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画)    2020年 環境取り組みプラン    2025年 環境取り組みプラン    6つのチャレンジ    法令順守    マネジメント  
各種環境データ    その他の活動

## グリーン調達ガイドライン

日野自動車では、事業活動にかかわる環境の取り組みを一層推進するべく、お取引先様に対して環境への取り組みに関する「グリーン調達ガイドライン」を2021年に、日野環境チャレンジ2050、日野環境マイルストーン2030に基づき、改訂し、世界各国のお取引先様に展開しました。

今後はサプライチェーン全体での環境への取り組みを強化し、積極的な活動を推進していきます。

 [「HINOグリーン調達ガイドライン\(全ページ\)」はこちら](#)



グリーン調達ガイドライン

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) | 2020年 環境取り組みプラン | 2025年 環境取り組みプラン | 6つのチャレンジ | 法令順守 | マネジメント  
各種環境データ | その他の活動



## CHALLENGE! 3 工場CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ

### 日常改善の取り組み

日常改善

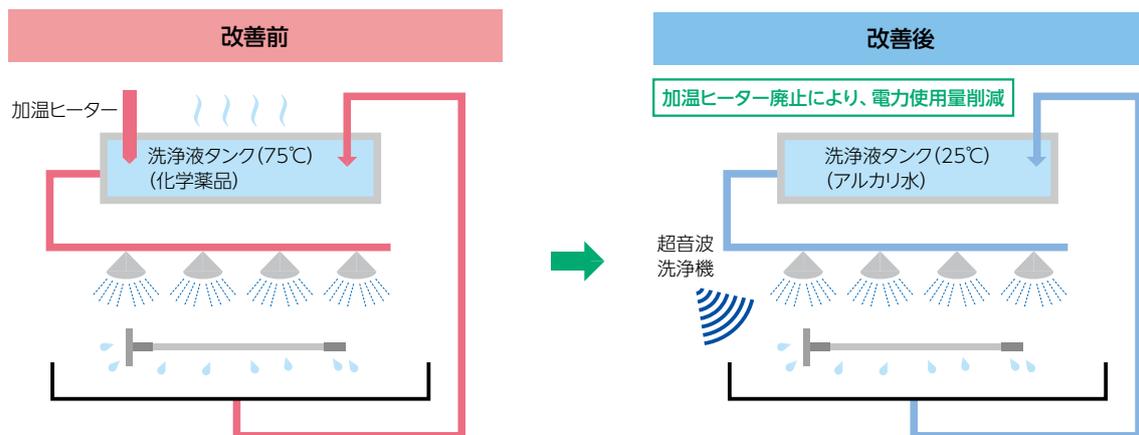
地球温暖化の防止は、人類が直面する課題のひとつであると認識し、すべての生産現場において生産性向上、およびエネルギーのムダを徹底的に省く日常改善に全員参加で取り組み、CO<sub>2</sub>排出量の低減に向けた活動を推進しています。2020年度も引き続き、2017年度に策定した長期環境ビジョン『日野環境チャレンジ2050』に基づき、生産活動から排出するCO<sub>2</sub>をゼロにする「工場CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ」に取り組むなど、日々の省エネ活動を幅広く実施しました。

#### 主な取り組み事例

- 工場照明のLED化
- 構内運搬車両の電動化
- 生産設備の高効率モーターへの置換
- パルスエアブローガン導入

#### 事例 | 超音波洗浄機導入による洗浄水の常温化

機械加工工程では、製品に付着した油分などを洗浄するため、部品洗浄機を使用しています。今までは、薬品が含まれた洗浄剤を加温して洗浄していましたが、常温でも同様の洗浄効果が得られる超音波部品洗浄機(アルカリ水)を導入しました。これにより、加温させるために使っていたヒーターのCO<sub>2</sub>排出量を1台当たり5.7t-CO<sub>2</sub>/年削減を実現したと同時に、薬品洗浄剤の使用も廃止することができました。



会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## 再生可能エネルギーへの取り組み

### 再生可能エネルギー

日野自動車では再生可能エネルギーに関する取り組みとして、太陽光発電設備を設置しています。発電した電力は生産活動や事務所内の照明、敷地内の外灯などに使用しています。

今後も既存設備の省エネルギーだけでなく、幅広い視野から地球温暖化対策に取り組んでいきます。



新田工場の太陽光パネル  
出力約160kW

### 事例 | 日野モーターズ・マニュファクチャリング・タイランド 工場屋上への太陽光発電パネル設置

日野モーターズ・マニュファクチャリング・タイランド 第3工場の屋上に、出力約500kWの太陽光発電パネルを新たに設置しました。発電した電力は、生産活動や事務所内の照明、敷地内の街灯に使用しています。今後も既存設備の省エネルギー改善のみでなく、再生可能エネルギーも取り入れながらCO<sub>2</sub>削減を進めていきます。



工場屋上に設置した太陽光発電パネル

### 事例 | 水力発電による電力の購入

日野自動車の連結子会社である明友機工(株)は、山梨県と東京電力エナジーパートナー(株)が共同運営する電力供給ブランド「やまなしパワーPlus(プラス)」が提供する「ふるさと水力プラン」の契約を締結しました。同プランは、CO<sub>2</sub>を排出しない山梨県営水力発電所で発電された電力を提供するもので、明友機工の本社および石和事業所2カ所でこの電力を利用します。これらを2018年度実績より工場排出CO<sub>2</sub>に換算すると年間約260トンの削減となり、工場排出CO<sub>2</sub>全体の約89%の削減に相当します。電気料金の一部は、山梨県の環境保全事業などの施策に充てられ地域貢献につながることから、山梨県知事から環境優良企業として表彰を受けました。また20年度も契約を更新し、継続して導入しました。今後はフォークリフトの電動化、そのほかの燃料使用などの削減を目指し、さらなるCO<sub>2</sub>削減を進めて『日野環境チャレンジ2050』で公表中の「工場CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ」に向けて活動を推進していきます。



受賞の様子

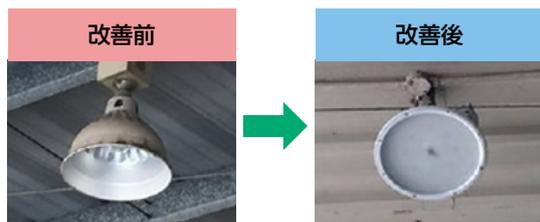
会社情報	トップ メッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな 社会の実現に 向けて	日野の 環境経営	SDGsと 日野の戦略・ 取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

### 事例 | 工場内照明のLED化

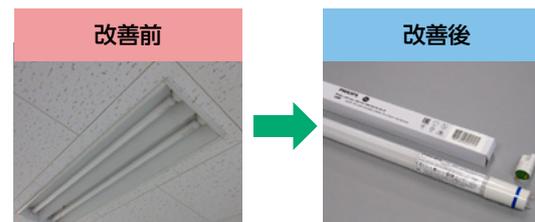
各国でも積極的にLED化を推進中。

●日野モータース・ベトナム



削減量  
**1.5**  
t-CO<sub>2</sub>/年

●日野モータース・マニファクチャリング・タイランド



削減量  
**5.7**  
t-CO<sub>2</sub>/年

会社情報	トップメッセージ	HINO基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSRマネジメント	トピック	ESGの取り組み			
								環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動



## CHALLENGE! 4 水環境インパクト 最小化チャレンジ

### 工場における節水の取り組み

少なく きれい

トラック・バスを製造するのに水はなくてはならないものです。それだけに貴重な水資源を有効活用すべく、日野自動車は長期環境ビジョン「日野環境チャレンジ2050」を策定し、日々の水使用量低減に取り組んでいます。今後も「水環境インパクト最小化チャレンジ」達成に向け、身近な範囲にも目を向けた節水活動に取り組んでいきます。

#### 主な取り組み事例

- 節水パトロールによる無駄な使用(漏れ・オーバーフロー〈垂れ流し〉)の撲滅
- 節水への啓発活動(ポスターによる呼びかけなど)
- 雨水および排水処理場処理水の有効利用

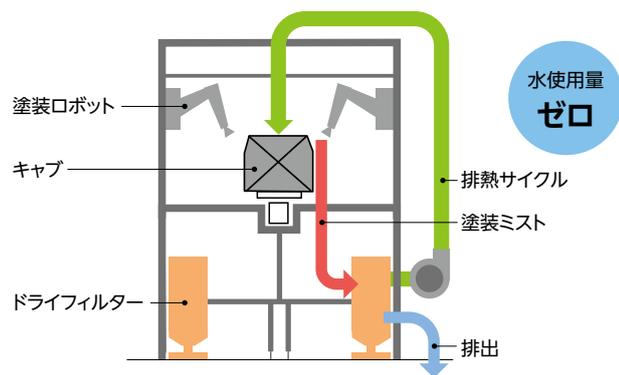
#### 事例 | 水を使わない塗装ミスト回収技術の導入

古河工場のキャブ塗装工程にて環境負荷低減に対応した塗装設備「ドライブース」を導入しました。従来方式では塗料ミストを水膜で除去したうえで薬品を使用して塗料を回収していましたが、新方式としてフィルターと炭酸カルシウムを使用し、水や薬品を使用しないシステムとしました。

ドライブースの構造



ドライブースの仕組み



環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動



## CHALLENGE! 5 廃棄物ゼロチャレンジ

### 工場における省資源事例

### 廃棄物を出さない

日野自動車では、長期環境ビジョン『日野環境チャレンジ2050』に向けた活動のひとつとして、廃棄物低減にも取り組んでいます。近年では、これまで再利用することのできなかったものについても徹底的に見直しをおこない、社内での再利用に努めています。

#### 主な取り組み事例

- 排水処理場汚泥の減容化
- 鋳型造型時の砂使用量低減
- ろ過フィルター設置による機械加工廃液のロングライフ化
- 分別ルールの徹底

#### 事例 | 廃棄物分別トレーニング

日野モータース・マニュファクチャリング・コロンビアでは、従業員に対して廃棄物の種類をより理解するため、実際の廃棄物を使って分別のトレーニングを行っています。



トレーニング風景

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

事例 | プラスチック削減に向けた活動①

昨今の社会的問題を受け、各国でプラスチックゴミ撲滅活動を推進しています。日野モータース・マニファクチャリング・タイランドでは、「Say No Plastic」をスローガンに、全従業員に対し、「レジ袋を貰わない」「飲食時のカップ・容器も極力使用しない」活動を実施。各自の成果に応じ、エコバッグやマイカップをプレゼントし、活動を促進しています。また、脱梱包の一環として、各国でも、プラスチック製の袋を削減するなど、身近でできる活動を着実に推進しています。



プラスチックゴミ撲滅活動のポスター



活動に取り組む社員

事例 | プラスチック削減に向けた活動②

日野モータース・マニファクチャリング・タイランドでは、脱梱包の一環として、足回り部品(ショックアブソーバー)に使用するプラスチック袋の個包を廃止し、専用箱を製作しました。身近でできる活動を着実に推進しています。

改善前



一つひとつ梱包して搬出

改善後



専用箱を製作し、個包を廃止

削減数  
**544**  
袋/月

VOICE



全従業員一丸となった  
脱プラスチック活動

日野モータース・マニファクチャリング・タイランド  
工場長

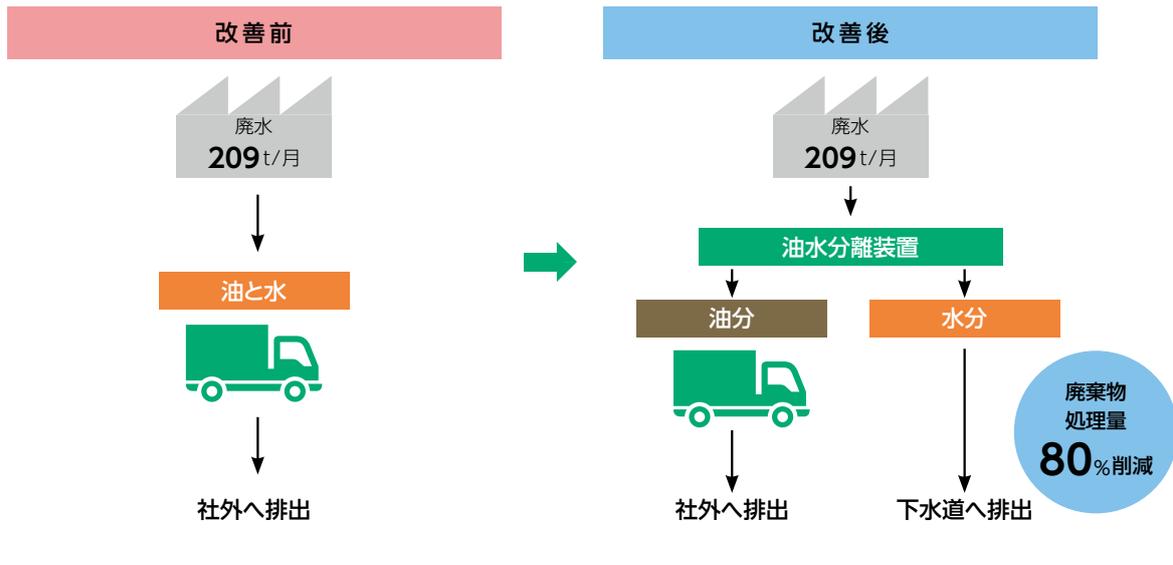
Paradorn Siripunt

CSR活動の一環として、従業員とその家族、近隣住民やNPOなどの諸団体とも連携し、環境保全活動に努めています。昨今、世界中で問題視されているプラスチック問題に対し、Say No Plasticをスローガンに、全従業員と一緒に、日常生活で取り組みました。私たちは、タイのフロントランナーとして、地球環境をより良くしていきます。

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) | 2020年 環境取り組みプラン | 2025年 環境取り組みプラン | 6つのチャレンジ | 法令順守 | マネジメント  
各種環境データ | その他の活動

### 事例 | 油水分離槽設置による汚水の削減

日野モータース・マニファクチャリング・U.S.A.では、工場から排出される含油排水を廃棄処理していましたが、油水分離槽を設置したことにより、油分と污水に分離することができ、年間廃棄物処理量を80%削減しました。



### リサイクル性を考慮した製品設計

廃棄物を出さない

新しい車づくり

日野自動車は1990年代初頭より、リサイクル性を考慮した製品開発、設計に取り組んでいます。1998年には「自主行動計画」を策定し、リサイクル率などの具体的な数値を掲げ、活動の強化を図ってきました。また近年の国内外の環境負荷物質規制に対応すべく、早期の削減に取り組んできました。

製品の開発段階からリサイクルしやすい材料の採用や、部品への材質マーキング、解体マニュアル整備など、さまざまな観点からリサイクル性を高めるチャレンジを進めています。

また近年の国内外の環境負荷物質規制に対応すべく、製品含有化学物質について、全部品の情報収集と早期の削減に取り組んでいます。

### 再資源化段階での環境活動

廃棄物を出さない

新しい車づくり

日野自動車は、2005年から施行された自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)を順守し、多くの関係事業者のご協力のもと、使用済みの車両から発生するシュレッダーダスト(以下ASR)、エアバッグ類、フロン類の特定3品目の引き取りと適正なリサイクル処理を実施しています。

2020年度のASRのリサイクル率は95%となり、法定基準70%を達成しています。また、より解体しやすい車両構造の検討やリサイクル可能材料の採用など、開発段階から環境に配慮した製品づくりを進め、循環型社会の形成と資源の有効活用に継続的に取り組んでいます。

「自動車リサイクル法に基づく再資源化等の実績」はこちら

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み			
								環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動



## CHALLENGE! 6 生物多様性インパクト 最小化チャレンジ

### 生物多様性への配慮

### 生物を守る

日野自動車は経団連「生物多様性宣言」に賛同しており、5カ年中期計画である『環境取り組みプラン』にも個別目標を掲げ、2015年度には「生物多様性ガイドライン」を策定し、社内の取り組み方向性、具体的取り組み内容などを定め、展開しています。

今後は周辺生態系との「共生」を図りつつ、企業としても成長し続けるため、策定したガイドラインに基づき、生物多様性に配慮した各種取り組みを推進していきます。同時に課題でもある社員の取り組み認知度や意識の向上を図るため、従業員参加型の活動を積極的に取り入れていく予定です。

#### 生物多様性取り組み指針

- 製品環境技術の更なる追及
- 地域水資源への配慮
- 地道な環境取り組み(CO<sub>2</sub>削減、省資源など)推進による生物多様性への貢献
- 社会との連携・協力
- 積極的な情報開示

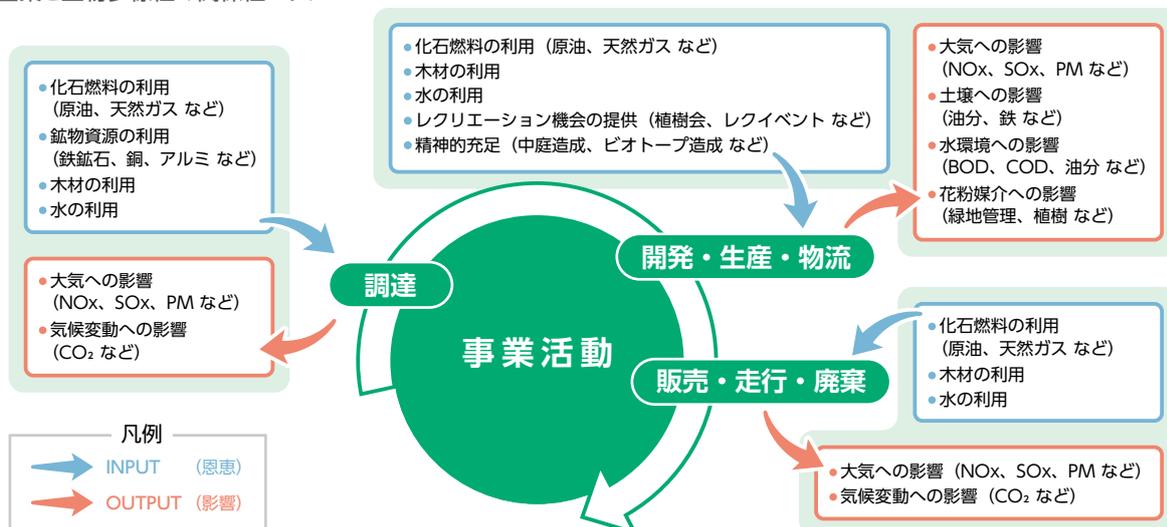
### 事業活動と生物多様性の関係整理

### 生物を守る

日野自動車は、『企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)』が定めた「企業と生物多様性の関係性マップ」(下図参照)を参考に、製品ライフサイクル各段階における「恩恵」と「影響」を整理しました。日野自動車は事業をおこなうなかで、製品ライフサイクル全体で自然の「恩恵」を受けており、また同時に「影響」を与えています。これらによる「生物多様性」への環境負荷を少しでも低減すること、周辺生態系を害さないことが、重要なポイントとなります。



#### ● 企業と生物多様性の関係性マップ



会社情報	トップメッセージ	HINO基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSRマネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画) 2020年 環境取り組みプラン 2025年 環境取り組みプラン 6つのチャレンジ 法令順守 マネジメント  
各種環境データ その他の活動

## 取り組み事例

## 生物を守る

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度は開催できませんでしたが、これまでに実施した取り組みを紹介します。

### ◆生物多様性普及啓発、教育

本社・日野工場では、身近に住む生き物を知ってもらうため、日野市「カワセミハウス」にご協力いただき、地域に生息する鳥や爬虫類の剥製、昆虫や植物の種の標本などを展示した展示会を開催しました。

また、羽村工場では、羽村市環境保全課より講師を招き、生物多様性の意味から地域戦略、市内の貴重な生き物や取り組みなどについて紹介していただきました。

今後もこの活動を広めるべく、行政とも交流を図り、他事業所でも展開していきます。



展示会(日野工場)



羽村市の取り組みについての紹介(羽村工場)

### ◆地域の保全活動への参加

日野自動車創立70周年を記念した「日野自動車70周年の森(東京都青梅市御岳)」にて、植樹した木々の成長を助けるための「下草刈り」や子供達と一緒に「自然観察会」を行いました。また、東京都指定保全地域「立川崖線(全長約40km)」のうち、羽村工場近くにある「稲荷緑地」にて、羽村市や市民団体と一緒に「植樹や緑道整備等」を行いました。東京都に残された貴重な自然を守るべく、多様な生物の生息地として緑の保全活動に取り組んでいます。



青梅・御岳山での活動



羽村・稲荷緑地での活動

会社情報	トップメッセージ	HINO 基本理念	サステナブルな社会の実現に向けて	日野の環境経営	SDGsと日野の戦略・取り組み	CSR マネジメント	トピック	ESGの取り組み		
							環境	社会	企業統治	ESGデータ集・その他

環境取り組みプラン(5ヶ年実行計画)    2020年 環境取り組みプラン    2025年 環境取り組みプラン    6つのチャレンジ    法令順守    マネジメント  
各種環境データ    その他の活動

### ◆ 近隣小学校に向けた環境学習教室の開催

古河工場では、周辺河川に直結しているビオトープ化した工場内調整池において、近隣の小学生と一緒に水生植物の植栽と生物調査を行いました。

今年も多くの地域在来生物が確認され、豊かな生態系に囲まれていることを共有するとともに、今後も事業活動を続けていくなかで「周辺生態系への配慮を忘れてはならない」ことを再認識する場となりました。



調整池での調査

### ◆ 事務所周辺の地域清掃活動

日野工場、羽村工場、新田工場など国内事業所のみならず、国内・海外グループ会社でも事業所周辺の清掃活動を実施し、環境意識や通勤マナー向上を図るとともに地域に貢献しています。



青梅部品センター



パキスタン